



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

# しらすぎ Kids NO. 40

令和3年2月10日

文責:校長 神尾孝弘

## ふくしまジュニアチャレンジ表彰

2月7日(日曜日)。5年生が取り組んできた「ふくしまジュニアチャレンジ」の表彰式が福島市で行われました。281点の応募の中から、シャモチームが金賞、駒ザクラチームが銀賞に選ばれました。コロナ禍の中で、地域の活性化のために自分たちがどんなことができるかを考え、実践してきた取組が評価され、晴れの受賞となりました。

正解のない問いに試行錯誤しながら、自ら解決策を探るという5年生の行ってきた学びは、これからの時代に求められる資質や能力に結びついていきます。今回の受賞をエネルギーにして、さらなる学びを実践していくことを願っています。



## 【目標に向かってがんばった 校内なわとび記録会】

2月4日(木曜日)。縄跳び運動の練習を重ねてきた成果を発揮する「校内なわとび記録会」が行われました。今年は、密を避けるため、全校生を半分に分けて2時間をかけて実施しました。

子どもたちは、体育の時間や休み時間、そして家に帰ってからも、この記録会に向かって一生懸命に練習を重ねてきました。どの子も、自分の目標記録に少しでも近づこうと、真剣な表情で競技に取り組んでいました。練習を通し、今までできなかった技ができるようになったり、以前よりたくさんのお数を跳べるようになったりと、一人一人の技能の向上が多く見られました。

そうです。目標を決めて挑戦を続けられるようになるのです。縄跳びにとどまらず、失敗を恐れずに、何事も挑戦をして、自分の可能性を広げていってほしいと思います。



## 【木工クラフトで干支の丑を作りました】

1、2年生は、森の案内人の蓮沼さんのご指導で木工クラフトを行いました。作ったものは、今年の干支の丑年にちなみ、ウシのクラフトです。蓮沼さんの丁寧なご指導により、どの子もかわいらしいウシの形をしたクラフトを作り上げました。できあがった作品を見て、どの子も満足そうな表情を見せていました。今年1年、丑年の木工クラフトが子どもたちの成長を見守っていくことでしょう。きっと、素敵な1年になりますね。

